

栃P連 第 11 号
平成28年4月21日

各小・中学校長 様
PTA会長 様

栃木県PTA連合会
会長 渡邊 宏幸
(公印省略)

「楽しい子育て全国キャンペーン」
～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～
三行詩の募集について

桜の花が葉桜になる美しい季節を迎え、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度に引き続き、今年度も日本PTA全国協議会から「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩募集を、実施する旨の連絡がありました。

今年度は諸般の事情により、文科省との共催事業ではなく日本PTA全国協議会の単独事業になりました（文科省は後援）。また、実施時期にも大幅な変更があります。

つきましては、下記のとおり、三行詩関係書類をお送りいたしますので、各小・中学校長様、PTA会長様には時期的に今までよりも増して、大変お手数をおかけすることになりますが、「三行詩応募用紙等」を配付していただき児童・生徒、保護者、教職員等の皆様から応募作品が集まりますようお願いいたします

なお、募集実施要綱、資料等は日本PTA全国協議会のホームページからダウンロードできます。応募方法は、別紙県P連三行詩募集要項を参考にしてください。

また、取りまとめに関しましても、よろしくお願い申し上げます。

応募作品につきましては、第1次選考（各部門10点以内）を各学校・単位PTAで行っていただき、市町PTA連合会（協議会）事務局へお送りくださるようお願いいたします。

直接、日本PTA全国協議会へ送ることのないようにご注意ください。

記

- 1 県P連三行詩募集要項
- 2 三行詩応募用紙（県P連作成）
（不足分は、増す刷りをお願いします。）
- 3 三行詩応募報告用紙（各学校用）
- 4 27年度県P連三行詩応募結果、総数

※ 応募用紙がデータで必要な場合は、下記のアドレスまでご連絡ください。

栃木県PTA連合会
TEL：028-622-2833
FAX：028-622-2834
E-mail info@tochigi-pta.gr.jp

注意！ 今年度から日程が大幅に変更になりました。

<平成28年度> 県 P 連 三 行 詩 募 集 要 項

1 募集方法について

- ・応募用紙は、日本PTA全国協議会のホームページからもダウンロードできます。
- ・各学校から全家庭に配付していただき、児童・生徒・保護者に応募を呼びかけ、作品を作るように指導をお願いします。
- ・PTA行事がある場合等、保護者の方々にも呼びかけてください。
- ・募集期間 平成28年4月25日（月）～6月13日（月）

2 募集対象者について

- ・小学生、中学生、一般（保護者・教職員等）

3 応募〆切期日について

- ・学校（校内）締切日 6月13日（月）頃
- ・学校から市町PTA連合会（協議会）への提出締切日 6月20日（月）
- ・各市町PTA連合会（協議会）から県P連への提出締切日 7月10日（日）厳守

4 表彰について

- ・日本PTA全国協議会へ応募した各部門5点に、県PTA連合会会長賞を県P連として、独自に授与します。
- ・日本PTA全国協議会での選考結果は、選定後速やかに作品の応募者に通知するとともに日本PTA全国協議会ホームページで発表されます。
- ・表彰式は、12月24日東京都内で開催予定です。

5 県P連への応募について

3部門（小学校の部、中学校の部、一般の部）

- ・各学校で第1次選考を行い、小中学生と一般の2部門からそれぞれ10点以内を三行詩応募報告用紙（各学校用）と一緒に各市町P連へ送付（6/13～6/17）
- ・各市町PTA連合会（協議会）で第2次選考を行い、三行詩応募報告用紙（市町P用）と一緒に各部門5点以内を県P連へ送付（6/20～7/8）
- ・県P連での第3次選考委員会で県代表を決定 ⇒ 選考委員会の予定 7月20日（水）

6 参考

日本PTA全国協議会 三行詩審査基準

- ・テーマ（募集要項に記載）に沿った作品であること
- ・主題（何を表現したいか）がはっきりしている
- ・自由で明るく、のびのびしている
- ・個性的で生き生きしているか
- ・家庭や子育てについて思う心が表れているか

三行詩応募用紙（6月13日までに、学校に提出してください）

ふりがな 氏 名	(男・女)	年 齢 (学年)	歳 年 小学・中学 一般
自宅の 住 所 と 電話番号	〒 — —		
学校名	(一般の方はお子様の学校名を)		
三行詩 (短文を意味するもので、三行とは限らない)			

----- 切り取り -----

三行詩応募用紙（6月13日までに、学校に提出してください）

ふりがな 氏 名	(男・女)	年 齢 (学年)	歳 年 小学・中学 一般
自宅の 住 所 と 電話番号	〒 — —		
学校名	(一般の方はお子様の学校名を)		
三行詩 (短文を意味するもので、三行とは限らない)			

平成 28 年度三行詩応募報告用紙（各学校用）

（作品と一緒に 各学校→市町 P 連へ 提出をお願いします）

提出年月日（平成 28 年 月 日）

1 学校名

（ 市町立 学校）

2 応募作品総数（後日、県内すべての応募総数を報告しますので集計をよろしくお願いいたします。）

	学校での応募作品総数	市町 P 連（協）への提出数
児童	点	点
生徒	点	点
一般	点	点
合計	点	点

（市町 P 連への提出数は各 10 点以内）

☆ 応募締切日 6 月 20 日（月）

☆ 提出先 各市町 P T A 連合会（協議会）事務局

平成27年度 三行詩コンクール(栃木県PTA)応募結果

1 応募総数(各市町 P 連から県 P 連に報告のあったすべての応募作品数を集計)

小学校の部	3, 683点
中学校の部	1, 650点
一般の部	616点

合計	5, 949点
----	---------

2 県P連会長賞…中央審査(日本 PTA 全国協議会)に県 P 連推薦作品として応募 (順不同)

→ 11月17日(火)子育てセミナー開会行事で表彰状授与

<小学校の部> 5点

- ・ 「ただいま」と母が帰ってくるまでは、わたしがちいさなお母さん
【那珂川町立小川小学校 3年 東海林 真緒】
- ・ パパがわらうとママもわらう わたしがわらうともわらう それがわたしのかぞく。
【塩谷町立船生小学校 2年 古谷野 紅愛】
- ・ 「ありがとう」は、心をこめて「ごめんなさい」は、すぐに言う 笑顔でいるための 我が家のルール
【矢板市立片岡小学校 6年 地神 天】
- ・ 「ただいま」のそのつぎは「あのね、あのね、ママ今日ね…」 「あとで」じゃなくて 今聞いて
【宇都宮市立西が岡小学校 5年 長岡 鈴菜】
- ・ ふしぎだな いたいところ ママがさわれば すぐなおる
【芳賀町立芳賀南小学校 1年 土井 彩愛】

<中学校の部> 5点

- ・ 何度も何度もケンカして 何度も何度も仲直り それってとっても 幸せなコト
【那須塩原市立三島中学校 1年 猪鼻 萌梨】
- ・ 日曜日 昼下がりのリビングで 家族5人並んで昼寝 いつまで続く? この光景
【矢板市立矢板中学校 2年 斎藤 幹太】
- ・ お母さんが宝物だという 小さく折られた白い紙 私が書いた初めての手紙 おもいかえすと 恥ずかしいな
【那須烏山市立南那須中学校 1年 矢野 稚奈】
- ・ 生まれて15年目やっと抜かした母の背 「大きくなったね」 今度は私が支える番
【佐野市立南中学校 3年 白川 ひなこ】
- ・ 「がんばれよ」と電話から聞こえる。いつもは聞かないその言葉。大学行った兄からの言葉の一つに勇気づく。
【宇都宮市立田原中学校 3年 渡邊 陸人】

<一般の部> 5点

- ・ 「行ってきます」と「ただいま」のその声 聞いて感じとる 言葉にできない心の声
【那須町立田代友愛小学校 一般 石川 文子】
- ・ うるさいと言われても 言うしかないのよ 親だもの
【那須烏山市立七合小学校 一般 齋藤 真弓】
- ・ パパ帰宅、そーと鍵を開けるけど「ガチャッ」と音してお出迎え 「まだ起きてたの? 早く寝な!」心の中ではありがとう
【宇都宮市立西が岡小学校 一般 高橋 康一】
- ・ 怒る時 我が子の誕生思い出す 初心に戻り叱り直す
【足利市立桜小学校 一般 秋澤 洋江】
- ・ あと何年 みんなで川の字で寝るのかな きゅうくつだけど これが幸せ
【栃木市立大平西小学校 一般 相田 みどり】